

テ幹部ト共ニ會食實施ス
 三昭和十九年度第二次市暗號手要員名簿並木
 造船製作者經驗者名簿提出ス
 中隊長以下一三九名

十月二十三日 會報出席ノタニ中隊長上江洲

晴天 大隊本部ニ出張

日命ニ 一等兵 菅原富美雄

昭和十九年度第二次暗號手特業基本修業
 教育専修員ヲ命ス

十月二十四日 一丸作命第四三號受領ス西女旨左ノ如シ

晴天 一部隊ハ山作命第五三號ニ基キ各隊ヨリ左記
 兵力並馬車ヲ差出シ轡重兵第三十四聯隊長ノ

作命

陣中日誌用紙 陸軍

馬異動 指揮ニ入ラシムヘシ
 第二中隊 下士官一 兵一 荷馬車一
 二 一等兵菅原富美雄暗號手(傳修員トシテ)
 嘉手納山部隊本部ニ派遣

入隊 三 上江洲正彦以下一名連參入隊ス

四 十月十八日以來大隊鍛工班ニ勤務中ノ一等兵
 嶺岸胞藏中隊復歸ス

十月二十五日 一 伍長内藤知興以下ニ名作命ニ依リ師團軍需品

晴後雨 分散作業ノタメ宇ノ久田ニ集合

軍旗祭 二 本日榮アル第六回軍旗祭ヲ迎フ

七時ヨリ在平良川部隊本部ニ於テハ軍旗
 奉拝並分列式ヲ舉行將兵ノ士氣益々

旺盛ナルモノアリ

情報

入隊

十月二十六日
晴天

終ッテ奉納行事カ實施サル
中隊ハ部隊ノ行事參列後十五時ヨリ土地
ノ有志ヲ招待會合食 青年團ノ慰問演藝
等アリ十九時盛大ニ終了ス
三大本營發表衣(十五時)

(一)本二十五日十時頃ヨリ十時十分頃迄ノ間在支
米空軍一約百機九州及濟州島ニ來龍衣セリ
(二)我カ艦隊ハ昨二十四日朝ヨリ比島東方海面ニ
於テ敵機動部隊及輸送船ニ對シ對空ヨリ
之ヲ猛攻セリ

四ノ里成達以下四名遲參入隊ス

一等兵 石本 德一

木舟修理指導士ノタメ山第三四八三部隊ニ派遣ヲ

陣中日誌用紙

陸

軍

入馬現員

十月二十七日
晴天

入馬現員

十月二十八日
雨天

入馬現員

入馬現員

ヲ命ス
中隊長以下一三八名

一等兵藤田林太郎外傷多ク聯隊本部醫務
務室入室

中隊長以下一三七名

一等兵赤澤一榮勤務要員トシテ那覇ニ派
遣ヲ命セラル

ニ來ルニヨリ勤勞奉仕ニ依リ肉交壕作製スルニ
當リ宇野堅地區赤納地區兩區長ヲ集合協議
ス

中隊長以下一三六名

十月二十九日
晴天

一 曹長酒井傳衛 軍司令部 注意事項立札
植立ノタメ且々忘リ天願地區へ出張ス

十月三十日

雨後晴
築城
作命

一本ヨリ宇野堅地區築城(對戰車)計画ニ基キ對戰
車中薄被撃リ壕作成タメ勤勞奉仕ニ依リ作
業開始ス(附圖第四參照)
二 本日十月分俸給支給ナル
三 九作命第四八號西文ヨリ受領ス
一 部隊ハ山七六作命第五九號ニ基キ師團ヨリ
交付セラル築城築營材料ノ受領並監視分
配ニ任セシメントス
二 各隊ハ左ノ兵カヲ差出シ渡具知輜重兵第
二十四聯隊坂本中尉(或ハ増田中尉)ノ
指示ヲ受クヘシ

陣中日誌用紙

陸

軍

第二中隊 下士官一兵二

十月三十日
晴天
久馬異動
作命

一 作命ヨリ築城築營材料受領監視分配ノタメ
乙幹越智功以下三名渡具知ニ派遣
二 九作命第四五號受領ス要旨左ノ如シ
一 部隊ハ山七六作命第五六號ニ基キ師團豫備
彈藥糧秣ノ管理強化ノタメ兵カヲ差出サント
二 各隊ハ十一月一日左記ノ通り兵カヲ差出スヘシ
第三中隊 兵三
三 九作命第四七號受領ス要旨左ノ如シ
一 部隊ハ山七六作命第五八號ニ基キ師團洞
窟格納彈藥整理作業ノタメ兵カヲ差遣
セントス
二 各隊ハ左ノ兵カヲ差出シ師團兵器部長ノ

指揮ヲ受クハシ
 第二中隊 兵六
 四十月三十一日現在第二中隊編成表附表第三ノ如シ
 五十月三十一日現在人馬一覽表附表第四ノ如シ
 人馬現員 中隊長以下一三三名 以上

附表第一

第一次高山地區築城作業ニ關スル統計 十月七日		
作業延人員	人	時
一八九〇人	一六、四七〇人	時
		使用木材(徑五釐以上)
		二、四三六本
備考		

昭和十九年十月十五日 昭和十九年度徵集現役兵入隊景况報告 安達隊

入隊ノ景况

一、軍人精神及軍紀風紀ニ關スル觀察

時局ノ要請ニ伴フ現地者ノ入隊ニシテ年齢上カ見テモ又地方風習風俗ヨリ觀察スルモ相當^{複雑}多岐ニシテ特ニ南方及他府縣等ニ出稼者多キ爲^{複雑}稍モスト思想上及精神上ノ差異アルヲ免レス 然レ共現時局ヲ認識シ殊更ニ先般來ノ空襲態ニ愈^ニ敢闘精神ヲ深刻ニ感銘シ一死奉公ノ赤誠ニ溢レ郷土防衛ノ陋固ナ意識ニ一致團結シ一般ニ温和ニシテ互助共存ノ氣風ヨ有^ス 然^レ下^ラ言語等ノ關係ニ依リ若干遠慮勝ナレ共漸クニテ狎^レハ進取積極ニ氣旺盛ニシテ洵ニ當^レ入^ルヲ如實ニ窺フニ足ルモノアリ

隨^ツテ思想上ノ差異ハ多少アレ共西女注意者ハ一人モナク至極ニ氣旺盛ニ入隊セリ

軍紀風紀モ概ネ嚴正ナリ

ニ 服装態度

一般ニ運動ノ不足及地方風俗等、關係ニ依リ服装態度
言語等モ稍、嚴格ヲ缺クル所アルモ今後ノ教育指導
ニ依リ良好トナル素養アルモト思考ス

三 入隊ノ爲部隊ニ於テ特ニ執リタル處置

(一) 精神教育

隊長ハ初年兵入隊ニ先立テ現下中隊ノ指導方針
タル「誠心ヲ以テヨリ良キ御奉公ニ邁進セヨ」又「正直實
行」ノ持續強化ノ爲幹部及初年兵掛助教助手
ニ對シ教育シ其ノ徹底ヲ期セリ

(二) 其ノ他

(1) 以隊兵ノ取扱及之ニ伴フ諸行事ニ就テハ過誤ナ
キヲ期スト共ニ初年兵掛教官ト連絡シ各主任

者ニ對シ教育材料ノ整備、兵器、被服支給
準備ヲ命シ尚助教助手ノ選定ニ嚴密ニ實施ス
四 誤入隊者一名

本籍地 沖縄縣島尻郡真和志村字與儀

六百七拾五番地

氏名 城間 清

生年月日 大正十三年十一月二十日生

(1) 即日歸隊者

本籍地 沖縄縣島尻郡知念村字久高一八

氏名 西銘 東金

生年月日 大正九年十一月二十日生

極秘

附表第三

步兵第八十九聯隊第三中隊編成表

昭和十九年十月三日

中隊長		班		指揮	班	第	小隊長	連絡掛	11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 長 (20)	15 單	少	市	本政	治	(48名)				
中隊長		班														第		小隊長	
12 曹		中		安		達		作		(28名)		衛		作		作		作	
酒		井		傳		衛		衛		衛		衛		衛		衛		衛	
隊		分		四		第		第		第		第		第		第		第	
阿山		龍井		本福		坂大		古黒		木近		、		、		、		、	
部影		川上		田島		口森		家澤		内藤		、		、		、		、	
安一		和太		一幸		八		文春		良		、		、		、		、	
雄美		夫巖		郎清		一保		一重		雄		、		、		、		、	

入隊人員

隊月日 聯隊區

十月十五日入隊

沖

繩

計

二五

教育程度

隊月日 區分

十月十五日入隊

中等學校卒業又小同等以上者

四

高等小學校卒業又小同等以上者

一

尋常小學校卒業又小同等以上者

一

同上以下者

計

二五

極秘

附表第三

步兵第八十九聯隊第二中隊編成表

昭和十九年十月五日

班 指				班 長	中隊長	指 揮	班	第	小隊長
衛 喇 傳 瓦 政 連 給 命				12	曹	中	安	第	小
432 / 432 / 5432 / 98765432 / 期 終 給 命				12	曹	中	安	第	小
在 18 16 閱 18 18 16 在 在 18 16 16 在 18 18 18 17 16 15 16 15 14 10 13				曹	曹	中	安	第	小
龜角弘桶薩谷馬十山石飛櫻寺百大和五遠大小小高印芦苧富				井	井	安	達	第	小
谷田中谷田口場田內田鷹庭井瀬田崎嵐藤森原林平牧恒谷田富				井	井	安	達	第	小
定富秋友喜秀行十盛萬弊松登美代				井	井	安	達	第	小
天義雄吉七次光秋熊藏一藏雄人司一造清郎潔雄正聰郎清一				井	井	安	達	第	小
隊分四第	隊分三第	隊分二第	隊分一第	連絡掛	小隊長	第	市	第	小
11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 / 長	12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 / 長	12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 / 長	12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 / 長						
16 18 18 18 在 18 18 在 18 在 18 15	18 18 18 在 18 16 18 18 在 17	17 18 在 在 15 18 17 18 18 18 18 召	18 18 在 16 18 15 18 18 18 18 16	15	15	少	市	第	小
----- 伍	三 = ----- 上 ----- 幹	----- 上 ----- 兵 ----- 軍	三 = ----- 兵 ----- 伍	軍	軍	少	市	第	小
阿山龍井本福坂大古黒木近	佐田中野岡外梶宮淺松内	田大藤岩森長井禰辻松天中	杉松原太遠田若佐平凌齊	三	三	市	本	第	小
部影川上田島口林家澤内藤	井畑山田崎川原口野田藤	村友田田田谷出本本田野橋	本永目田山山林木林邊藤	河	河	市	本	第	小
安一和 太 幸 八 文 春 良	忠弘 正 政 文 光 暢 正 佐 知	富伊林末 喜末耕國清	勝良好忠清力勝次義光	政	政	市	本	第	小
雄美天巖郎清一郎保一重雄	光司榮一 男 男 夫 次 門 興	作者郎三博弘清郎一松一	義雄治之一雄見郎雄男信	治	治	市	本	第	小

備考
十月十五日入隊初年兵八名三非

隊分四第	隊分三第	隊分二第	隊分一第	連絡掛	小隊長	第
11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 長	12 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 長	12 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 長	12 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 長			第二
17 在 在 18 18 18 18 18 18 18 18 兵	17 在 在 18 18 18 18 18 18 18 18 兵	17 在 在 18 18 18 18 18 18 18 18 兵	17 在 在 18 18 18 18 18 18 18 18 兵	16 伍	少	小隊
佐丸片益鈴兩岩和石澤野大 藤山岡子木宮倉泉本山村 忠友正光敏清淺梅德正政治 勝一勝次雄光次吉一一男	喜小大竹豐玉菊油村西植 多田山下島手地野山原渡 政利正淺行吉真考正時 實美幸一榮雄廣一一男	有西池桐栗阿米三政網尾 馬井本林山部倉島木影形 未正彦一正一松行重正 太郎二郎一登雄壽弘雄男男	佐澤本井橋渡長塩酒中菅山 々々谷澤井塚原本橋 木崎田上八部川澤井塚原本 義吉梅榮武利喜作正橋次郎 美二記清一雄之美一衛純郎	高橋純	丸子清雄 (188)	第二
隊分四第	隊分三第	隊分二第	隊分一第	連絡掛	小隊長	第
11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 長	12 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 長	12 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 長	12 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 長			第三
16 18 18 18 18 18 18 18 18 18 兵	17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 兵	17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 兵	17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 兵	15 伍	准	小隊
平稻八入赤管井鈴高佐朝 井富卷澤澤原村木橋木日 康文正富武武久俊健 是吾章博榮雄雄七一歲	高渡寺川喜佐川嶺井竹田越 橋邊口崎多藤上岸川本中智 =甚就善政岩胞正 郎助嬰策作吉男藏男弘等功	川藤古山菅菅表遠島岡大角 村谷崎下原野藤野田野倉 次誠佐吉利安長友三嘉三 清郎郎吉藏守弘一郎美郎	蓮松定佐村佐山石今三鹿土 沿本方木上木崎川井森野門 久義三幹真淺萬德敏善 衛雄郎男熟夫吉元藏定哉武榮	土屋榮	春宮秋千代 (193)	第三

附表第四

人馬一覽表

十月三十一日調

備考	2	中尉	一、()内ハ之幹ヲ示ス 二十月十五日喜納兼滿以下三十名現地入隊ス
	1	少尉	
	1	准尉	
	2	曹長	
	5	軍曹	
	(1)10	伍長	
	9	兵長	
	11	上等兵	
	158	二等兵	
	2	上等兵衛生	
	2	二等兵衛生	
		計	
	(1)203	馬	



對戰車內攻據點

$\frac{1}{10000}$

